

16.4.10分野別団体ヒアリング(都市基盤)

発言者・団体	意見タイトル	意見要約
A	まちづくりのしくみづくりについて	<p>市民がまちづくりを行うため、人材・場所・資金を支援してほしい。また、市民の活動をしっかりと評価するしくみを作ってほしい。</p> <p>まちの状況、まちづくりの情報を市民が共有し、利用できるデータベースを作ってほしい。</p> <p>市に市民からのまちづくり提案を受け取るしくみを作ってほしい。まちづくりを市民と職員が一緒に考えるしくみが必要だ。</p>
	計画を点検・フォローアップする方法について	<p>計画を点検・フォローアップする方法を考えてほしい。現在は、結果が公表されておらず、市民参加で進ちょく状況を把握するしくみがない。</p>
B	交通バリアフリーについて	<p>障害者に対する予算配分が、知的障害者に偏りすぎている。そこを減らすのではなく、全体を増やしてほしい。車椅子の障害者は、自由にまちに出られない。三鷹駅や吉祥寺駅には、未だにエレベーターがない。ムーバスは障害者には使いづらい。</p>
C	市民のまちづくり提案を受け取るしくみについて	<p>討議要綱P52では、「市民が進めるまちづくりを支援するための仕組みを検討します」や「市民（住民、企業、団体、NPO、ボランティア等）と市の連携により、地域ごとのビジョンづくりを推進するとともに」などの記載があるが、このように市民自らがまちづくりのしくみを作ることは大切だ。また、市民のまちづくり提案を市が受け取るしくみが必要だ。</p>
D	人にやさしいみちづくりについて	<p>吉祥寺東町で、「人にやさしいみちづくり」事業が行われたが、その成果は。また、幹線道路をしっかりと整備することが重要だ。さらに、生活道路や通学路などの道路の色分けは、今後とも続けてほしい。</p>